



ネイチャーセンターだより

2016年5月号

いきもの図鑑



エゾムシクイ (ムシクイ科)

学名 *Phylloscopus borealoides*

【メボソムシクイに似た葉の観察者】

英名 Sakhalin Leaf Warbler

北海道には5月ごろに夏鳥として針広混交林に飛来する。「ヒーツーキーヒーツーキー」と高く澄んだ声でさえずり、ネイチャーセンターに隣接する自然学習林では毎年繁殖している。「日・月」などと聞きなす特徴的なさえずりを耳にすることは多いが、高木の葉の茂みに居ることが多く、実際に鳥の姿を見る機会は少ない。

【上旬】

自然学習林では、エゾムシクイやセンダイムシクイ、ウグイスのさえずりが聞こえるようになり林内が賑わいます。葉が生い茂る前は、小鳥も比較的観察しやすくバードウォッチングにオススメの時期です。また、オオバナノエンレイソウ、ツボスミレなど春の花が次々と開花し、林が色付き始めます。



センダイムシクイ



ウグイス

5月の見どころ



ハマエンドウ



エゾツルキンバイ

【中旬・下旬】

春国岱の干潟では、キョウジョシギやキアシシギ、トウネンが見られるでしょう。また、カッコウのさえずりや、タンチョウがヒナと歩く姿を見られるかもしれません。駐車場付近では、ハマエンドウやエゾツルキンバイなどが開花します。

見どころMAP

草原では、ヒバリやノビタキ、オオジュリンが見られます。森のほうからはカッコウの声も聞こえます。

アカゲラやコムクドリが子育てをしています。オオバナノエンレイソウ、スミレの仲間などが見ごろです。



黄色の花、エゾツルキンバイが咲きはじめます。

木道が破損したため通行禁止となっています。海岸沿いの作業道をご利用ください。

湿地ではタンチョウが採餌する姿が見られます。

干潮時に漁師さんが、アサリやホッキ貝を手掘りしています

- 観察路 (ヒバリコース1.2km、約25分)
- 観察路 (ハマナスコース1.4km、約30分)
- 観察路 (キタキツネコース0.8km、約20分)
- 観察路 (アカエゾマツコース0.5km、約15分)
- ⊗ 通行止め

- 作業路 (春国岱上は車両進入禁止)
- 観察路 (小鳥の小道1.4km、約30分)
- 🏠 根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター (入館無料)
- ★ 東梅野鳥観察舎 (東梅ハイド)

花の名前を覚えてみよう

4月も下旬になると、あちこちでキレイな花や新芽を目にするようになりました。キレイなあの花はなんという名前なのかな、今年こそは花の名前を覚えてみようかな、なんて思い図鑑を手にするも、似たような花がたくさん掲載されていてすぐに調べる気がなくなってしまう、ということはありませんか？私は花の識別が苦手で、どこから手をつけたらいいのかわからない！と、ずっと手を出せませんでした。しかし、昨年からネイチャーセンターのレンジャーになり、そんなことを言うてはいられない状況に。花が咲き始める4月からできる限り自然学習林を歩くようにしました。春先は花の種類が少なく、比較的調べるのが簡単です。しかも、毎回歩くごとに2～3種類ずつ新しい花や葉が出ており、ちょうど良いペースで覚えることができました。何事も一気にやるのは大変ですが、少しずつなら楽しく続けられます。これから花の名前を覚えてみようという方は、ぜひこの春からチャレンジしてみてください。分からない花があれば、ネイチャーセンターと一緒に調べてみましょう！



フクジュソウ



キバナノアマナ



ミヤマスミレ



エゾエンゴサク



ツボスミレ

トピックス

根室市役所 林務・自然保護担当

着任のご挨拶

はじめまして、今年度から春国岱ネイチャーセンターの担当となりました高橋雄一です。緑豊かな根室の中でも自然環境に恵まれた春国岱の素晴らしさを日々実感しています。自然環境の適正な保全推進に努めることはもちろんのこと、この魅力を多くの方々へ発信していきたいと思えます。また、環境を生かした木育活動プログラムも実施したいと考えています。よろしくお願い致します。

【主な業務】ネイチャーセンター施設管理、有害鳥獣駆除関係、森林環境保全整備関係



子供から大人まで木と触れ合う体験（木育活動）の実施

根室市市民の森で、枝打ちや薪割り、ウッドチップづくり体験を行いました。

フィールド講座①開催

「エゾアカガエルってどんな生き物！？
～春のカエルを見てみよう！！～」

4月17日（日）に、エゾアカガエル（以下カエル）についての講演会を実施しました。講師に根室で両生類を観察している井上竜駿さんを招き、たくさんの写真と共に、カエルのダイナミックな生態についてお話していただきました。姿や声を知っている人や、家で飼ったことがある人もいましたが、お話を聞いて初めて自然の中でどのように暮らしているのかを知ったという人がほとんどであり、その暮らしぶりにとても驚いていました。お話を聞いた後は自然学習林でカエルの卵などを観察する予定でしたが、あいにくの雨となり室内でカエルやその卵、エゾサンショウウオなどを観察しました。実際にカエルを見ると子供から大人まで夢中になって触ったり、「可愛い！」「ぬるぬるしてる！」など、たっぷりカエルを堪能しました！



春国岱クイズ

先月号の答え…A

日が差し暖かくなると、フワフワとチョウが飛んでいるのを目にします。キレイなチョウもいれば、中には羽がすすけてボロボロのチョウをみることも。なぜボロボロになってしまったのでしょうか。



4月24日

鱗粉が少しはがれたエルタテハ



5月16日

羽が欠けてしまったクジャクチョウ

- 春に生まれたあと、なわばり争いで他のチョウと戦ったから。
- 去年の秋に生まれて、成虫のまま厳しい冬を越したから。
- 羽化したときからボロボロだった。

イベント情報！

観察会などへの参加申込み、お問い合わせは春国岱ネイチャーセンターへ
電話（0153-25-3047）もしくは直接のご連絡をお願いいたします。



開催日時	行事名・内容	参加費	お申し込み方法など
5月3・4・5日 ①10:00～10:30 ②13:30～14:00	ゴールデンウィーク限定！ 気軽に森散歩～小さな春を探そう～ レンジャーと自然学習林を歩いて早春の草花や野鳥をのんびりと探しましょう！ 室内のクラフトコーナーにも、GW特別コーナーあります！	無料	◆申込み不要◆ 当日に館内で受け付けます。 定員：各回先着10名または3組 服装：野外で活動できる服 ※保険には加入しません
5月29日（日） 6:15～8:15 ※雨天延期の場合 6月5日（日）	ことりの小道 バードウォッチング！ 早朝の自然学習林を歩き、子育てのために渡ってきた夏鳥を観察します。 夏鳥の賑やかなさえずりを楽しみましょう！	100円 （保険代）	対象：小1以上～大人 （小学生は保護者同伴） 定員：先着20名（要予約） 服装：長靴、長袖、長ズボン 持物：虫除けスプレー、 あれば双眼鏡 申込：電話または直接

スUNKの総会を行いました！

ネイチャーセンターのボランティアグループ「スUNK」が、4月14日に平成28年度の総会を開きました。当日は8名のメンバーが集まり、これまでの活動の振り返りや今後どのようなことができるかなどを話し合いました。「新たなメンバーも加わったし、みんなで外を歩きたいね」という声があがり、5月に自然学習林の散策を行うことになりました。今年度は7月末ごろに毎年恒例のネイチャーセンター祭りを計画。今後の活動が楽しみです。ネイチャーセンターのボランティア活動に興味がある方は、ぜひお問合せください！

フィールドマナーを守って

- 自然や生きものが安心して暮らせるように…
- 観察路から外れないようにしてください
 - 動植物の採取や捕獲はしないでください
 - ゴミはお持ち帰りください
 - 所定の場所での喫煙にご協力ください
 - 春国岱入り口駐車場から奥は、一般車両の乗り入れは禁止されています
 - キタキツネやエゾシカ、野鳥など野生動物の生息地です。ペットを持ち込んだり、放したりすることはご遠慮ください

根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター（入館無料）

〒086-0074 北海道根室市東梅103番地

TEL. 0153-25-3047 FAX. 0153-25-8570

Eメール. nemu_nc@marimo.or.jp

URL. http://www.marimo.or.jp/~nemu_nc/workn/index.html

◆5月休館日：2日、6日、11日、18日、25日

開館時間：9:00～17:00

◆団体でご利用の方へ

自然観察や学習、スライドの上映などのプログラムをご利用いただけます。

（要 事前申込）



ラムサール条約湿地

風蓮湖・春国岱

2005年11月登録